

ため池の水位管理に関するよくある質問

質問 1 どのようなため池が事前放流に適していますか？

一般的には次のポイントを満たすため池が事前放流に適しています。ご自身の地域のため池で取り組んでみたいという場合は、まず市町の担当窓口にご相談下さい。

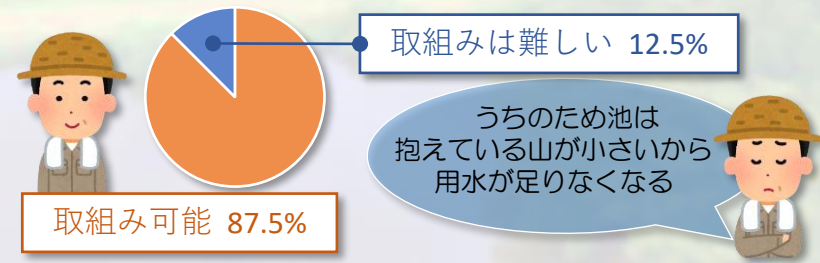
- 老朽ため池整備事業等で整備されていること
- 貯水量が大きく、流域比（流域面積÷満水面積）が小さいため池
- ため池へ容易にアクセスできること 等

質問 2 事前放流に取り組んだ場合、営農への影響が心配です。

事前放流の取り組みは営農に支障のない範囲で取り組むことが大前提です。個々のため池や地域の実情に応じて無理なく取り組んでください。

(参考) 令和5年度に事前放流に取り組んだ方々からの意見

Q.来年度も取組可能ですか？



ため池事前放流に関する問合せ先一覧

市町の機関

連絡先

--

石川県の機関

事務所名	住所	電話番号
南加賀農林総合事務所 土地改良部	小松市園町ハ108-1	0761-23-1705
石川農林総合事務所 土地改良部	白山市馬場2-113	076-276-0526
県央農林総合事務所 土地改良部	金沢市直江南2-1	076-239-1752
中能登農林総合事務所 土地改良部	七尾市小島町二部33	0767-52-3000
奥能登農林総合事務所 土地改良部	輪島市三井町洲衛10-11-11	0768-26-2326

その他の機関

事務所名	住所	電話番号
いしかわため池サポートセンター	金沢市古府1丁目197番地	076-281-6780

ため池を利用する農家のみなさまへ ため池の適切な水位管理のお願い

～地域を水害から守るためにできること～

近年、豪雨災害が激甚化・頻発化しています。県は、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「流域治水」の取り組みを進めています。

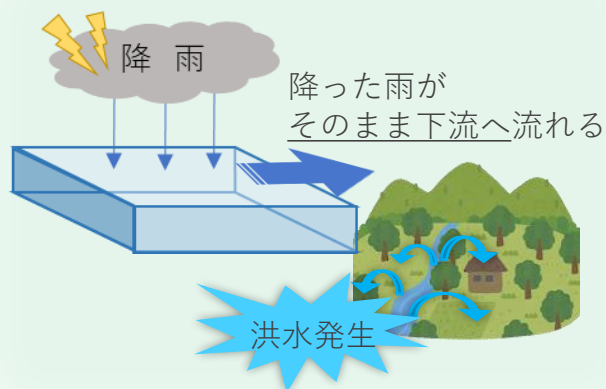
ため池の適切な水位管理により、ため池がもつ「洪水調節機能」を活かし、**ため池に降雨を一時的に貯めること**で、洪水被害を防止・軽減することができます。



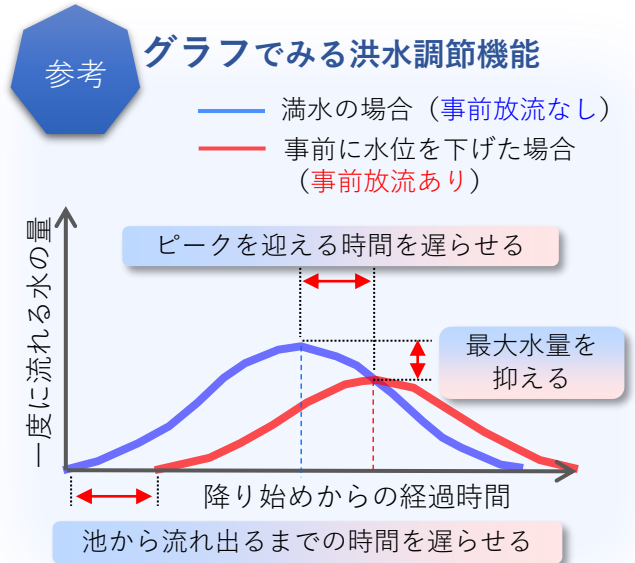
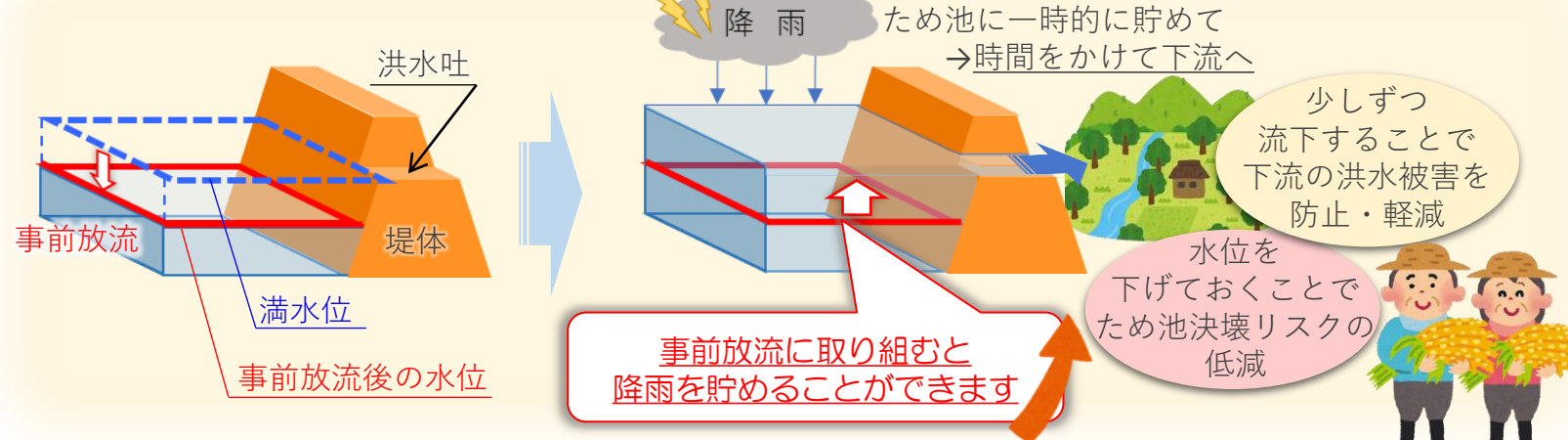
詳しい取組内容は裏面をご参照下さい

ため池の洪水調整機能

《ため池が満水の場合》



《ため池を事前放流した場合》

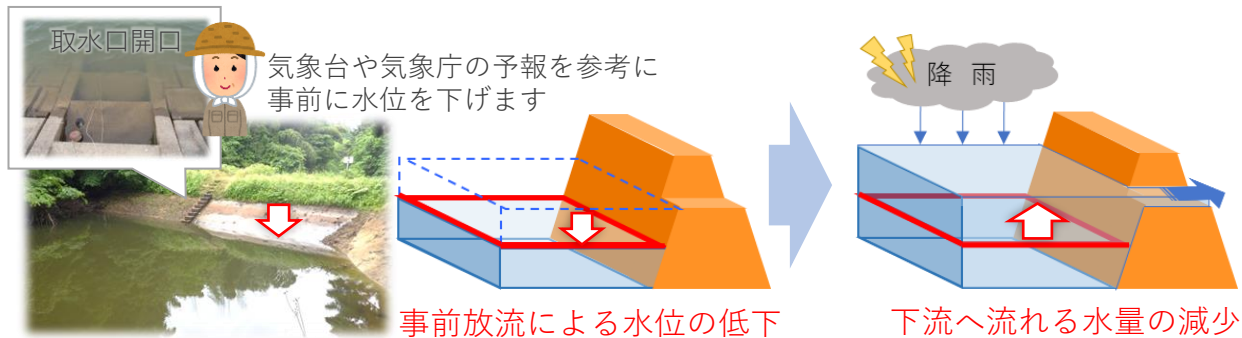


ため池事前放流とはどんな取り組み？

大きく分けて2つの取り組み方法があります。地域の実情に合わせて、可能な範囲でご協力をお願いします。

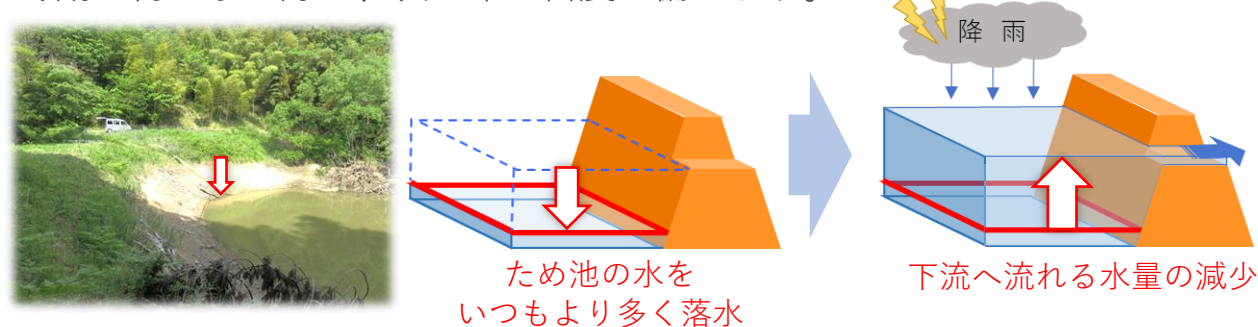
①大雨の前に水位を下げておく「事前放流」

- ▶ これはかんがい期に実施する取組です。
- ▶ 大雨が予想される際に、事前に取水口を開け、ため池の水位を下げておきます。
- ▶ ため池の水位の回復能力などを考慮し、営農に影響のない範囲で取り組みます。



②非かんがい期に水を落としておく「低水位管理」

- ▶ これは非かんがい期に実施する取組です。
- ▶ 非かんがい期にいつもより多く落水させ、10月頃に襲来する台風による豪雨に備えます。
- ▶ 冬期に再び水を貯め、次の年の営農に備えます。



事前放流適正診断

あなたの地域のため池をチェックしてみましょう。個々のため池の実情に合わせ、無理なく取り組むことが大切です。

チェック項目	(効果高) 適		
貯水量	少		多
農業用水としての依存度	ため池のみで営農している	ため池+他の水源	農業用水の役割小さい
用水の潤沢度	不足orぎりぎり	足りているが不安	余裕がある
整備履歴	整備歴なし		整備歴あり
ため池へのアクセス	アクセス悪		アクセス良

- ★ が多い池ほど事前放流に適しています。積極的にご協力をお願いします。
- ★ が多い池でも取り組みは可能です。個々のため池の事情に配慮して取り組んでみましょう。

ため池事前放流の効果

- ▶ ため池の事前放流に取り組むことで、流下する水の量を抑える効果のほかにも、ため池の決壊等のリスクを軽減する効果も期待されます。大切な地域のため池を守るためにも、取組の前向きな検討をお願いします。
- ▶ 令和5年度に石川県で事前放流の効果を検証した結果、200mm/24h程度の雨の時、ため池から流れ出る最大の水の量が約20%低減される結果となりました。

